

(保護者のみなさまへ)

この児童発達支援評価表は、児童支援センターさんぽ(燦保)を利用して頂いているお子様の保護者の方々に、事業所を評価して頂くものです。お忙しい中、誠に申し訳ありませんが「はい」「どちらでもない」「いいえ」「わからない」のいずれかに「○」を記入して頂くとともに、「ご意見」についてもご記入ください。

		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	ご意見
環境・ 体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか	6	1		1	他所を知らないのです。
	2	職員の配置数や専門性は適切であると思いますか	7			1	STがいるので安心です。
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境*1になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか	6	1		1	
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっており、子ども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか	7			1	
適切な支援の提供	5	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画*2が作成されていると思いますか	8				外部の先生とも連携されている。
	6	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか	7	1			
	7	児童発達支援計画に沿った支援が行われていると思いますか	7	1			
	8	活動プログラム*3が固定化しないよう工夫されていると思いますか	6	1		1	
	9	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があると思いますか				8	
保護者への説明等	10	運営規定、利用者負担等について丁寧な説明を受けられましたか	7	1			
	11	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を受けられましたか	7			1	
	12	保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング*4等)が行われていると思いますか	6			2	・今後あると期待しています。 (まだ入って一ヵ月程度なので) ・困り感への対処方を教えてください
	13	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができていると思いますか	8				
	14	定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われていると思いますか	7			1	
	15	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されていると思いますか			1	6	
		チェック項目	はい	どちらとも いいえ	いいえ	わからない	
16	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていると思いますか	7					
17	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか	7				・いつも連絡帳に詳しく書いてあるので助かる。	

	18	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されていると思いますか	5	1	1	
	19	個人情報の取り扱いに十分注意されていると思いますか	6		1	
非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されていると思いますか	4	1	2	
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われていると思いますか	3	1	3	・避難訓練をしたと子供が話してくれた。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしていますか	6	1		・毎回、つぼみに行くのを楽しみにしています。帰ってからも何をしたか話してくれます。 ・こくまれに行くのを嫌がるので、少し心配になります。 ・本人の性格的などところで気持ちの切り替えが難しい面がある。行けば楽しんでいる様子。
	23	事業所の支援に満足いただいていますか	7			・ハサミを上手に使えるようになったり、先生の名前をすぐ覚えたり、良いところがよく見えてくるようになりました。 ・言葉以外の意志表示については、うれしく思いました。 ・いつもありがとうございます。相談しやすいですし、助けられています。子どもも楽しそうです。

\*1 この部屋で何をするのかを示せるように、机や本棚の配置など、子ども本人にわかりやすくすることです。

\*2 児童発達支援を利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のことです。児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の児童発達支援管理責任者が作成します。

\*3 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のことです。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されています。

\*4 保護者が子どもの行動を観察して障がいの特性を理解したり、障がいの特性を踏まえた褒め方等を学ぶことです。子どもが適切な行動を獲得することを目標とします。